

4月1日からごみの収集方法が変わります



分別区分と排出方法	収集曜日	主な対象物と分け方のポイント	
燃やすごみ 一番長い辺が50cm未満 透明か半透明の袋に入れる。	週2回	台所のごみ ※水をよく切る 金属等を含むプラスチック製品 ビデオテープ、おもちゃ、使い捨てライター(中身を使い切る)など	小型家電製品(電気・電池で動くもの) 汚れた紙・破れた布 ビザの箱 納豆 精豆の紙製容器 銀紙 汚れた衣類(破れた衣類)
燃えないごみ 購入時の箱や新聞紙などで包み、品名を表示する。	曜日	ガラス類	陶器類
スプレー缶 中身を出し切り、透明か半透明の袋に入れる。(スプレー缶だけをまとめて)	曜日	スプレー缶 殺菌料 殺虫剤 ガスボンベなど	蛍光灯電球 LED(プラスチック製)は燃やすごみ
乾電池 透明か半透明の袋に入れる。(乾電池だけをまとめて)	曜日	マンガン乾電池 アルカリ乾電池 コイン電池 (形式記号がCRまたはBF)	化粧品薬品のびん 飲み菓のびんは缶・びん・ペットボトル プラスチック製のキャップはプラスチック資源
プラスチック資源 軽くすすぐなどして汚れを落とし、透明か半透明の袋に入れる。	週1回 曜日	◆プラスチック製容器包装 このマークが目印です。 チューブ類 カップ・パック類 トレイ類 ポリ袋・ラップ類 キャップ類 ボトル類	◆プラスチック製品 プラスチックのみでできた一番長い辺が50cm未満のもの 洗面用具 台所用品 屋外用品 おもちゃ 50cm未満 50cm以上は粗大ごみ
缶・びん・ペットボトル ふたやラベルを外して中をすすぎ、透明か半透明の袋に、缶・びん・ペットボトルをまとめて入れる。	週1回 曜日	◆食べ物や飲み物が入っていた缶とガラスびん ◆飲み物、酒、酢、みりん、しょうゆなどが入っていたPETの表示のあるペットボトル ペットボトルはつぶす	これらは燃やすごみ 金属やシリコンなど、プラスチック以外の素材を含むもの まな板など、厚みがあって硬いもの ビニールひも・シートなど、広げると50cm以上のもの 小型家電製品(電気・電池で動くもの)は、小型家電回収ボックスへ、または電池を取り外して燃やすごみ(バッテリーが外せない場合は別の袋で)
小さな金属類 一番長い辺が30cm未満 袋に入れる。(くざなどの粗かきものは袋に入れる。)	曜日	◆なべ等は取っ手を含めず直径で測ります (主なもの) なべ・やかん・トースター・ペンキ缶・刃物・かざの骨・炊飯器の内釜など	ペットボトルはつぶす ラベル・キャップはプラスチック資源 主に手で選別していますので、注射針などを絶対に入れないでください。
古紙 品目ごとにまとめ、ひもでしばる。(その他の紙は、紙袋に入れる。)	週1回 曜日	新聞	雑誌
古布 透明か半透明の袋に入れる。	曜日	段ボール 折りたたんでひもでしばる	紙バック 洗って切って、開いて乾かしてひもでしばる 内側がアルミコーティングの紙バックは燃やすごみ
自治会町内会・子ども会などで実施している資源集団回収で出す(横浜市のみではありません)	曜日	その他の紙 包装紙、メモ用紙、シュレッダーにかけた紙、お菓子などの紙箱、レシート、紙袋、絵を描いた紙など	衣類・スーツ・毛布・カーテン 洗濯して乾かしてから半透明の袋に入れてください。
粗大ごみ 手数料を納め、収集日当日の朝8時までに、申込時に確認した場所へ出す。	有料 申込制	◆これらは燃やすごみ ○汚れた紙 ○ビザの箱、ハンバーガーの包装紙など ○においのついた紙 ○ヨーグルト・アイスクリームの紙製容器、カップ麺の紙製容器、洗剤の紙製容器、石鹸の個別包装紙 ○リサイクルに向かない紙 銀紙、裏カーボン紙、捺染紙(アイロンプリント紙など)、感熱発泡紙(点字などに使用する加熱すると盛り上がる紙)	刃物など危険なものは厚紙などに包み、品名を表示してください。
お申し込み先は裏面をご覧ください。		横濱市で回収しないもの テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・エアコン 洗濯機・衣類乾燥機 その製品を購入したお店、または新しく購入したお店に引き取ってもらってください。購入したお店が不明な場合は、横浜家電リサイクル推進協議会 へご連絡ください。 ☎0120-014-353 または ☎0120-632-515	パソコン パソコンメーカーが回収します。直接メーカーにお申し込みください。自作などメーカーがない場合は、パソコン3R推進協会(☎03-5282-7685)にお問い合わせください。一部のサイズの物は、小型家電回収ボックスで回収しています

1丁目と2丁目では収集日が異なりますので○に曜日を記入してください!